

第1回 輸血 検査研究班 班会議議事録

- 1 日時：令和4年5月20日 20時10分～20時40分
- 2 場所：埼玉県臨床検査技師会 事務所
- 3 出席者：久保居由紀子 宮澤翔子 小原佑太 岸健太 比嘉絢子
川内沙織 岩崎篤史 廣田渉 渡邊一儀（精度管理）
- 4 欠席者：なし
- 5 議事内容（用紙不足の場合は欄右上にNo.を記入し追加使用下さい）

No. 1

1) 今後の研修会について

- 次回 6/22（水）技師会事務所から配信を行う。
バイオラッドより「輸血検査におけるイレギュラーな反応をどのように考え対応するか」というタイトルで講演予定
- 8/25（木）
実技研修を予定していたが会場の確保ができないため、血液センターの講演を繰り上げて行う。「HLA 検査および供給まで」
- 9/28（水）
埼玉協同病院 木村氏へ依頼「輸血の実際 輸血投与開始から副作用管理まで」
- 10/20（木）戸田中央総合病院の会議室を借りて（小原氏確認）配信予定。
自治医科大学附属さいたま医療センター 賀古氏へ依頼「移植と移植関連検査」
- 11月
ベックマンと県立がんセンター 小林氏へ依頼予定。
「フローサイトの基礎とCD34陽性細胞の測定について」
- 1月～2月（1月末で調整）
国際医療専門学校にて実技研修会を実施予定。会場が以前と変更となるため久保居氏が見学を行う。
研修内容案を川内氏（リーダー）、小原氏、比嘉氏の3名を中心に決めていく。

2) 学会誌の投稿について

- 試験管法の精度管理について調査してみてもどうか。
- 各施設へアンケートを行い集計することができるか確認していく。
- 厳しいようであれば、研究班員の施設で行ってみる。

3) 精度管理について（渡邊氏より）

9月土曜日（1 or 2週）に試料の梱包作業を行う予定であるため、前日に戸田中央総合病院にて試料の分注を行う。10月に結果の集計とともに講評を作成する。作成者は後日決定する。

次回研究会議予定：6月22日 20時より

提出日 令和4年5月23日

文責： 廣田 渉